

2017年3月期

インベスターズ・プレゼンテーション

Presentation to investors on fiscal year ended March 31, 2017

Meeting the Challenge of New Banking

A large, dark blue silhouette of Mount Fuji dominates the center of the slide. The mountain is set against a lighter blue gradient background that transitions from a deep blue at the top to a very light blue near the horizon. In the foreground, there are dark, silhouetted shapes representing a forest and a body of water, likely Lake Kawaguchi. The overall aesthetic is clean and professional, with a strong focus on the iconic Japanese mountain.

スルガ銀行

■ 第1次経営計画 グランドデザイン

市場の特性に適応したコア事業を独自に進化させ価値を創造する

～スルガのリテール特化戦略で培ったノウハウを最大限発揮～

主な市場

コミュニティバンク

静岡/神奈川県エリアに
密着した従来型の
フルバンキングサービス展開

首都圏・広域バンク

首都圏をはじめとして、
札幌から福岡まで、
主要な都市圏で事業展開

ネットワークバンク

インターネット・スマートフォン
・コールセンター等のダイレクト
チャネルを活用した全国展開

セグメントバンク

プロフェッショナル等の
特定セグメントに
フォーカスした事業展開

コア事業

パーソナルローン事業

住宅ローン事業

預かり資産事業

ライフサポート事業

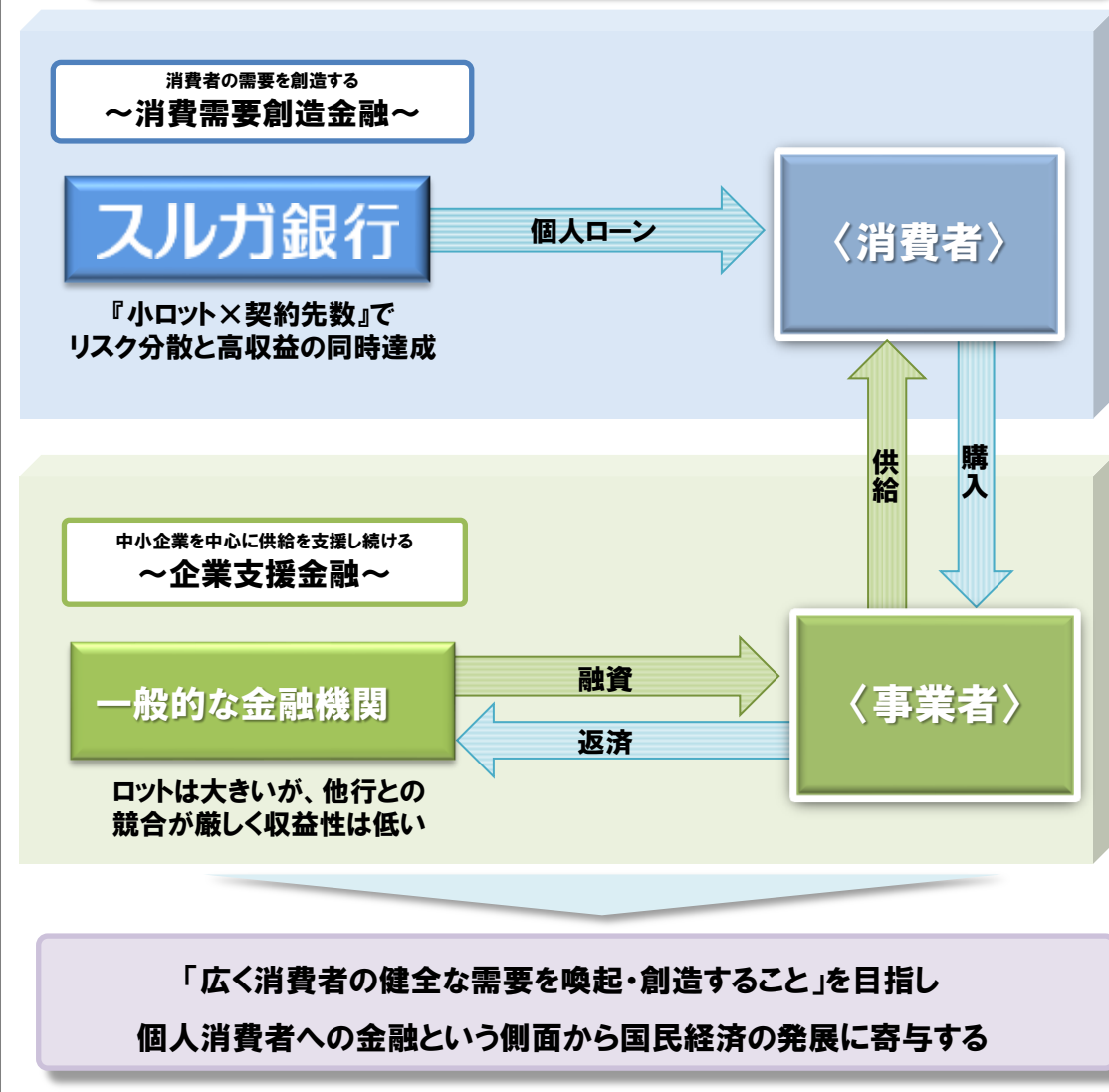
スモール/ミドル法人事業

経営資源の
戦略的傾斜配分

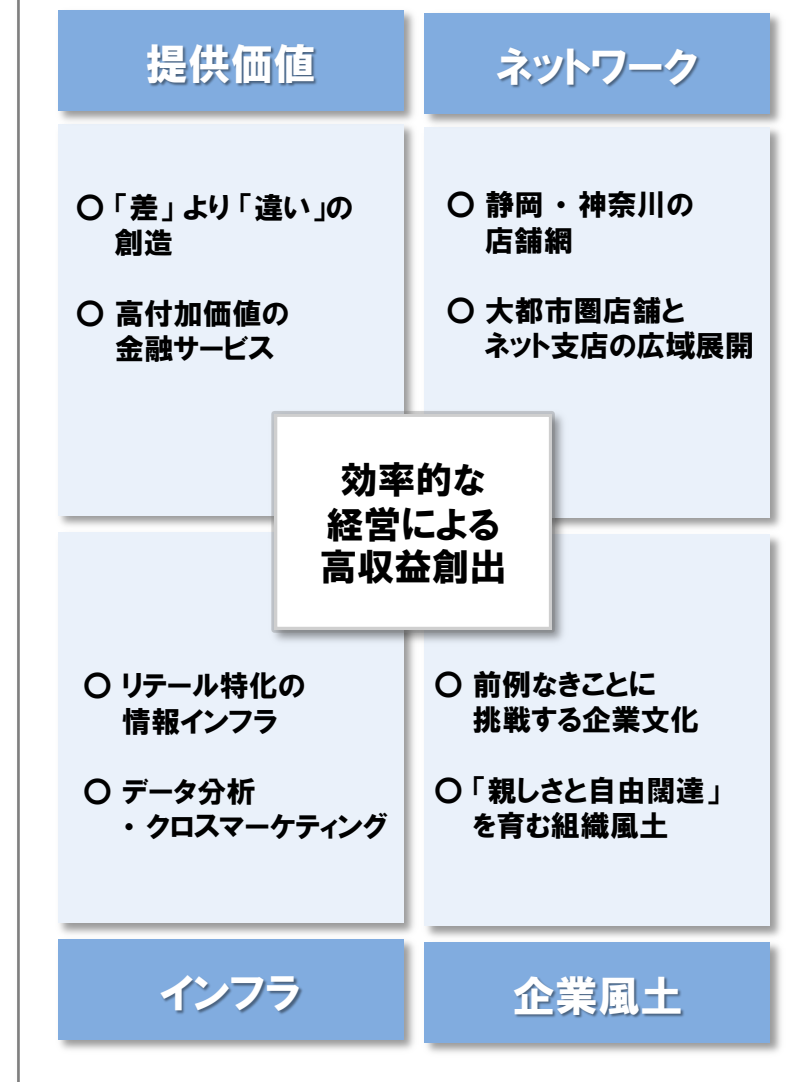
外部資源との連携

■ スルガの基本ビジネスモデル

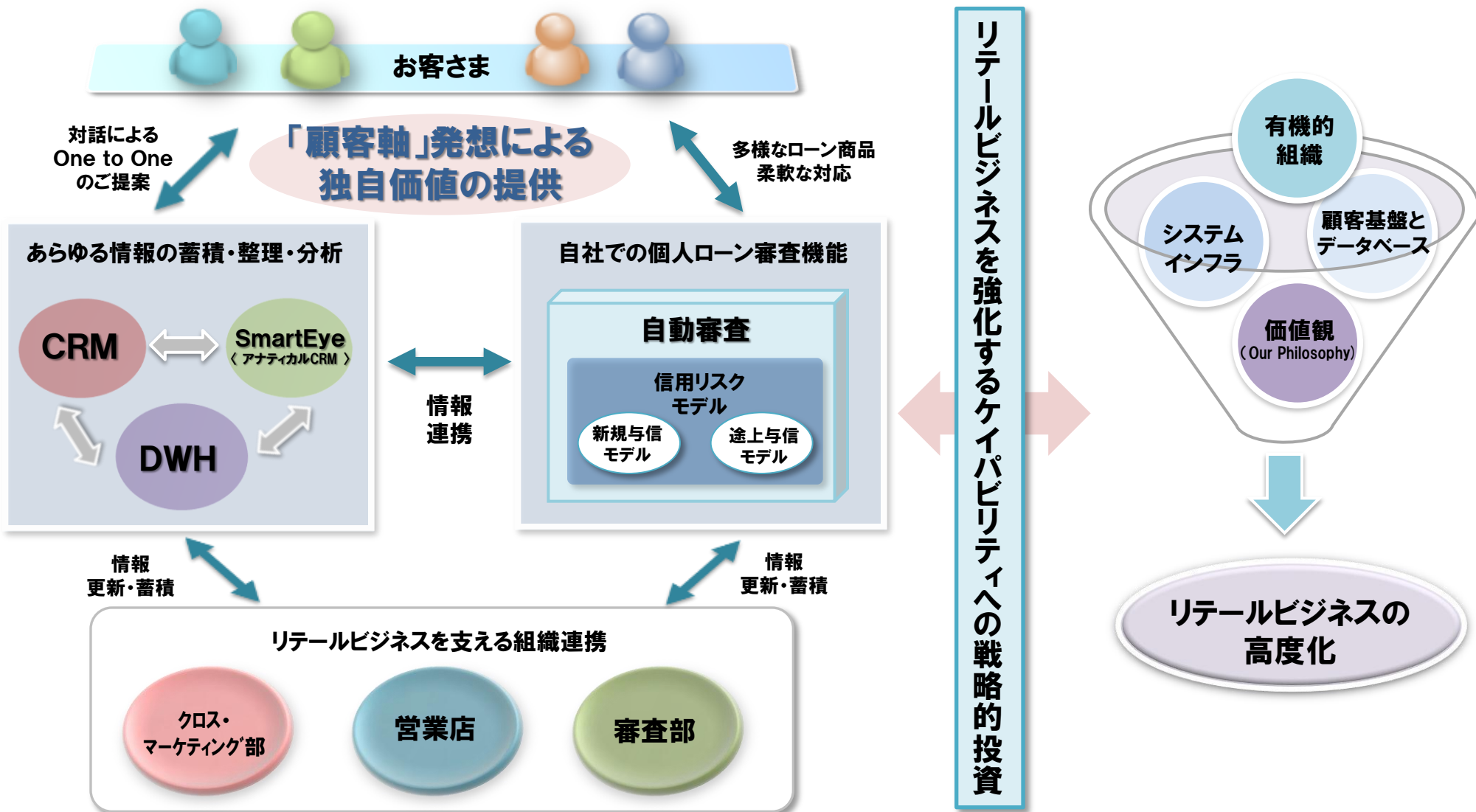
スルガの考える「金融サービス業」としての使命



スルガの戦略ストーリー



■ スルガのリテールマーケティング

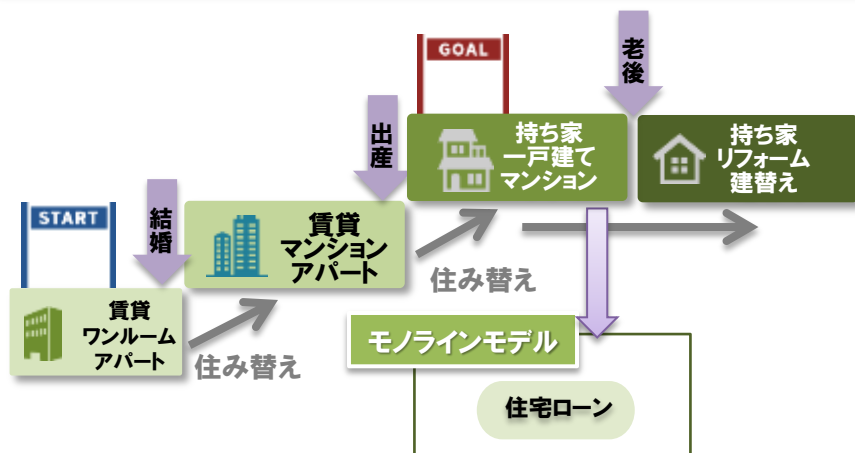


スルガの有担保ローン戦略

スルガの有担保ローンビジネスは、顧客のライフスタイルの変化にあわせて進化し続ける

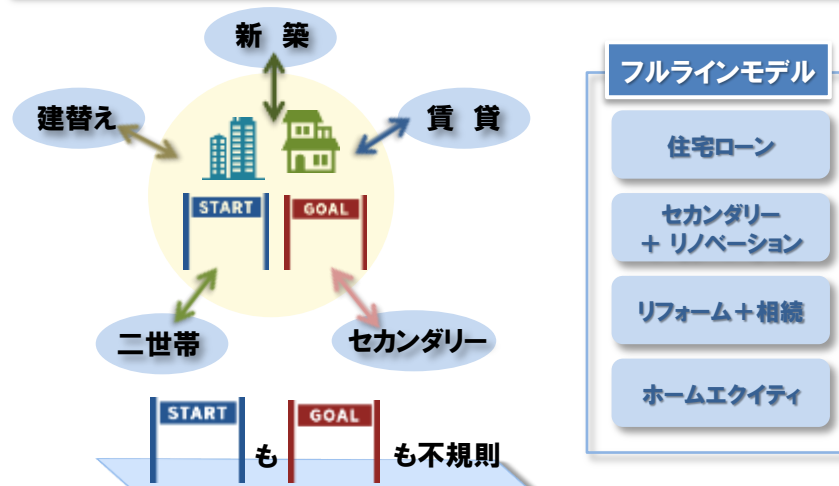
一般的な有担保ローンビジネス

一般的な住宅ローンを前提とした“従来の住まい方”

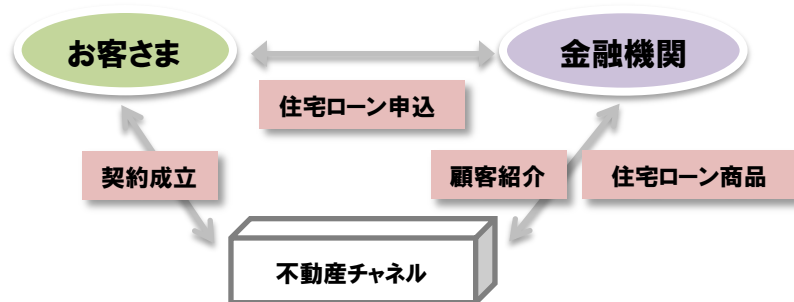


スルガの有担保ローンビジネス

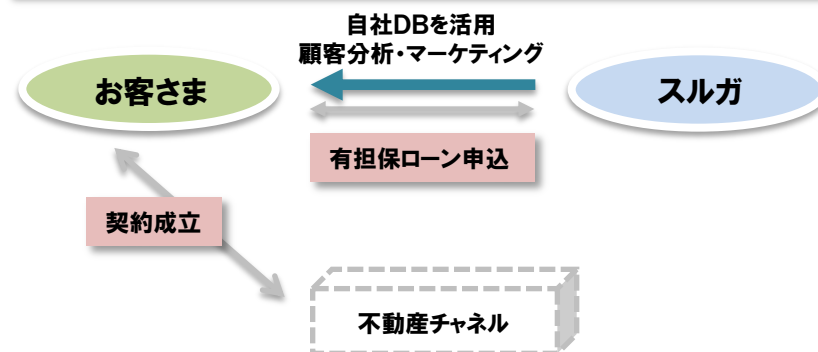
“現在の住まい方”に対応した商品ラインナップ



不動産チャネルを起点とした新築中心の「住宅ローン」営業



顧客のライフイベントや価値観に対応した「有担保ローン」営業

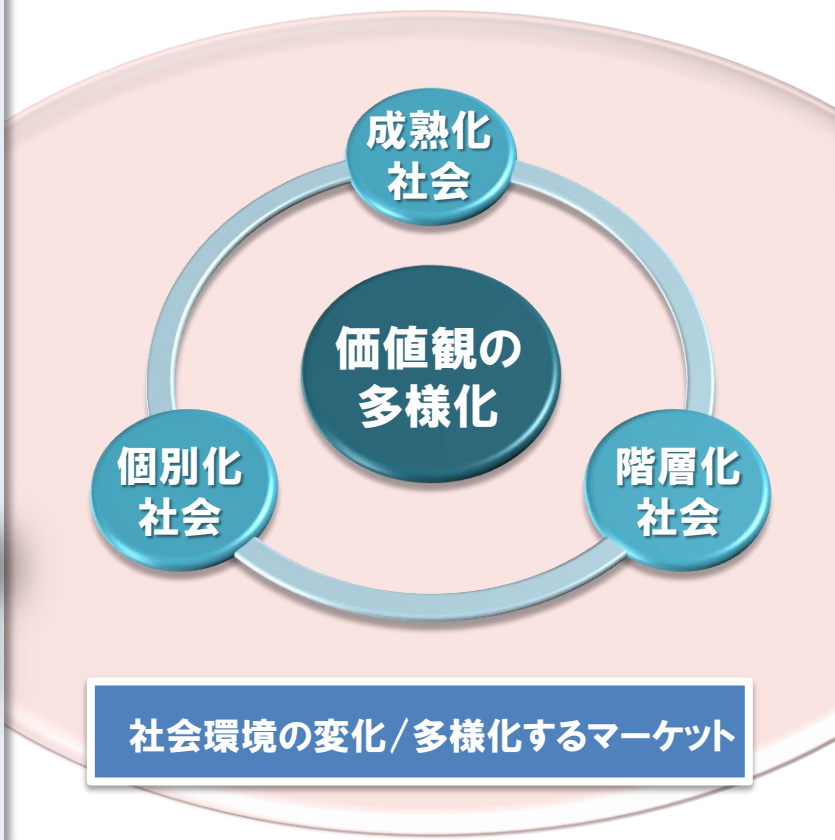


■ スルガのパーソナルローン戦略

価値観の多様化にお応えするタッチポイントと商品ラインナップ



多彩なタッチポイントにより
One to Oneコミュニケーション



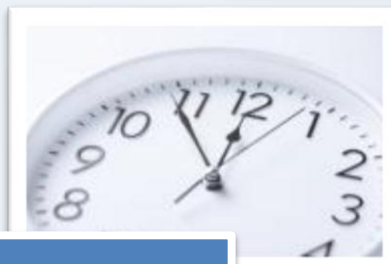
セグメント開発
多様な商品ラインナップ

■ スルガの業務革新のコンセプト

お客さまに、よりご満足いただく“次世代店舗”の実現に向けて

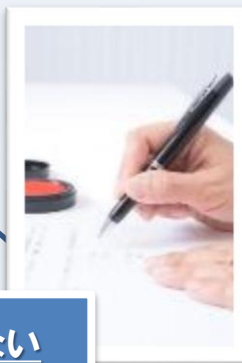
お客さまの視点

『3つのない』



お待たせしない

待ち時間
削減

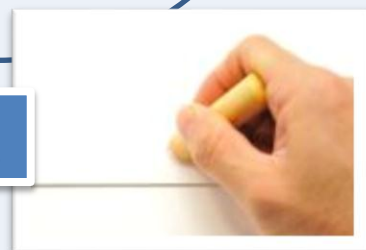


書かせない

快適性
向上

押印させない

利便性向上



業務革新・オペレーション改革の実現

業務効率化の視点

『3つのレス』



ペーパーレス

物流・保管
業務の削減



金庫レス

現金・重要物
管理の削減



レス・オペレーション

後方業務の
削減

業務の効率化により実現するコミュニケーションの強化

ペーパーレス・印鑑レス

SMA-Navi
お客さまと社員を笑顔に

2017年4月導入

・タブレット操作で手続き完結

・マニュアル不要の簡単な操作

・業務オペレーション不要



SMA-Naviカウンター

お客さまと
「対話」する
場へ進化

金庫レス

〈出納業務・重要物管理業務の効率化〉

自動精査
現金バス

ネットワーク化

重要物
管理システム

オープン
出納システム

・印鑑照合

・為替業務

・諸届業務

・口振業務

・伝票チェック等

レス・オペレーション

〈業務の本部集中化〉〈大規模オペレーションセンター〉



オペレーションセンター(スルガ平)

■ スルガのコミュニケーション①

エリアマーケット特性と独自のコンセプトに基づく店舗展開



2017年5月9日 Webサイト(ホームページ)のリニューアル

“ユーザーインターフェイス”の
高度化

“カスタマーエクスペリエンス”の
向 上



マルチデバイス対応
のデザイン



直感的に納得できる
イメージングサイト



オリジナルコンテンツ
を定期的に配信



閲覧時の通信を
暗号化(常時SSL化)

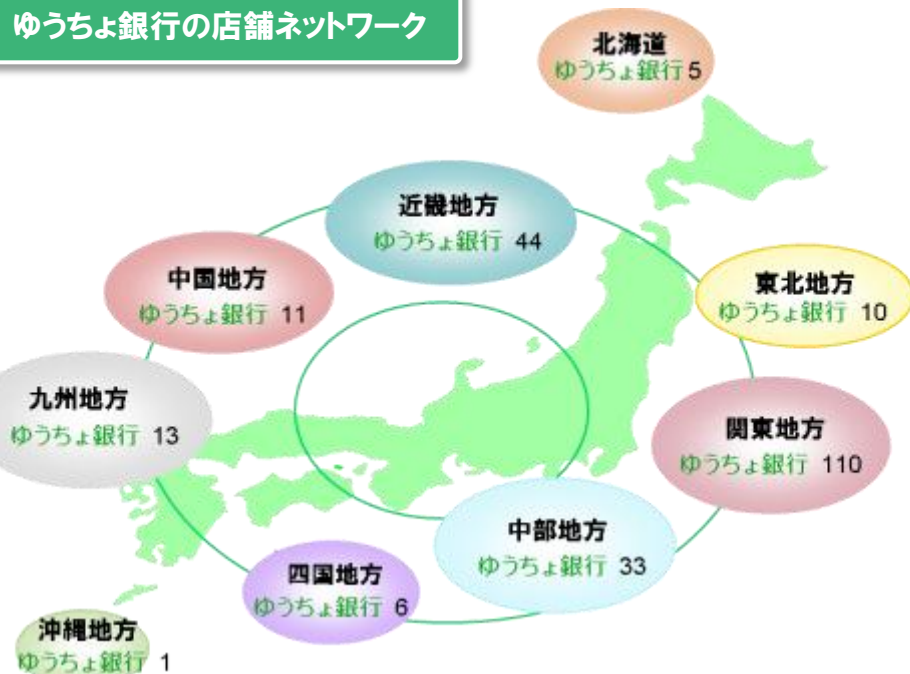
セキュリティの
さらなる強化

■ ゆうちょ銀行との業務提携

日本全国に広がるゆうちょネットワークを活用したビジネス展開

ゆうちょ銀行全233店舗で
目的別ローンおよびカードローンのお申込みが可能に

全国に広がる
ゆうちょ銀行の店舗ネットワーク



提携開始から現在までの実績

住宅ローン

2016年9月末
までの実績

3,634億円

2016年度下期実績

198億円

累 計

3,832億円

※実績は「実行額」ベース

パーソナルローン

173千件

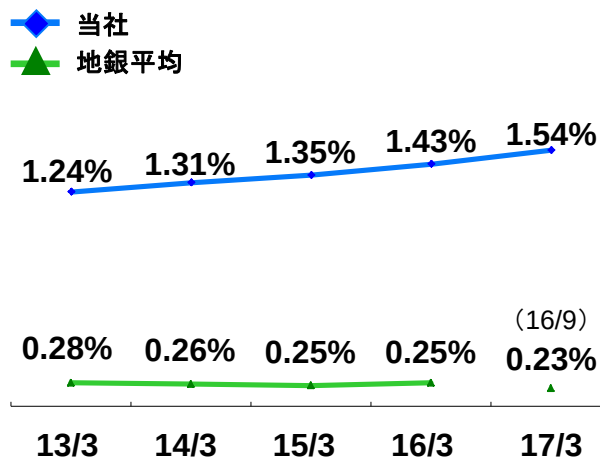
19千件

192千件

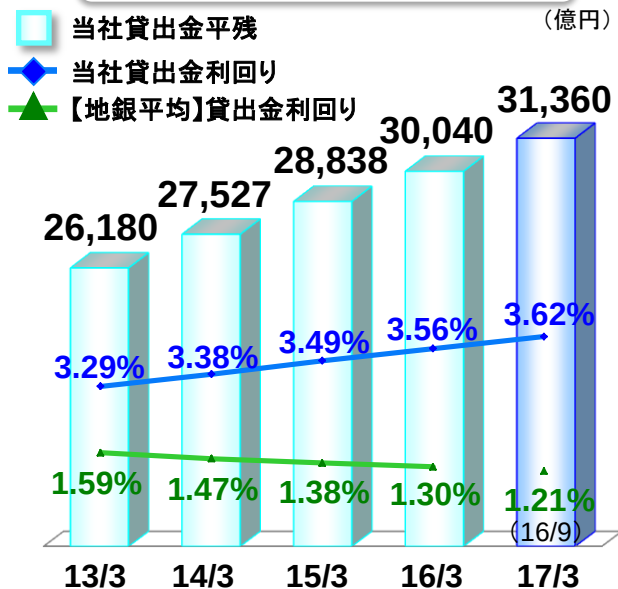
※実績は「契約」ベース

■ 利ざや等の状況 (全体)

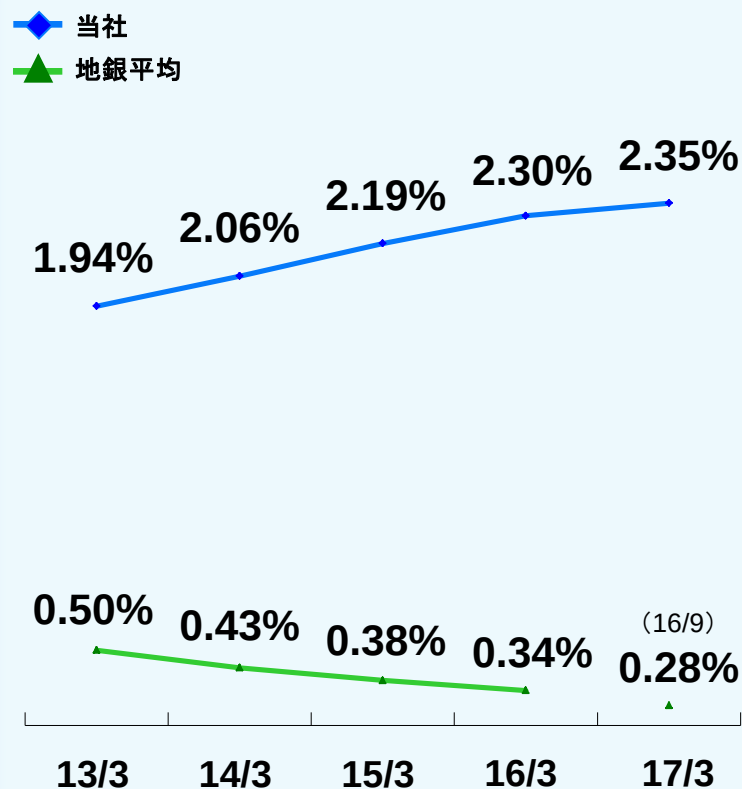
総資金利ざや



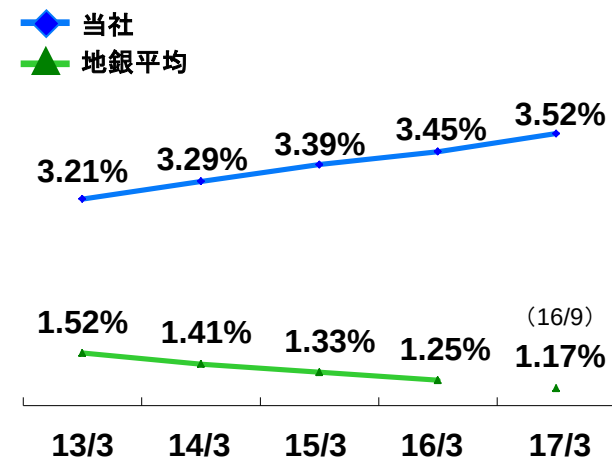
貸出金利回りと貸出金平残



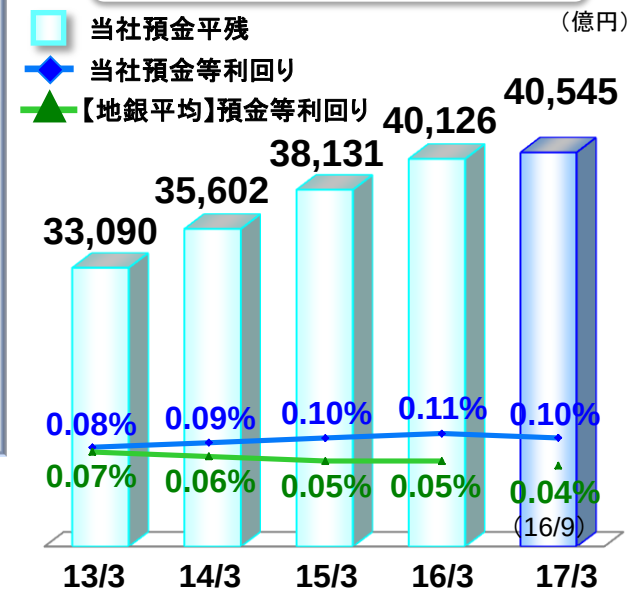
預貸金利ざや



預貸金粗利ざや



預金等利回りと預金平残

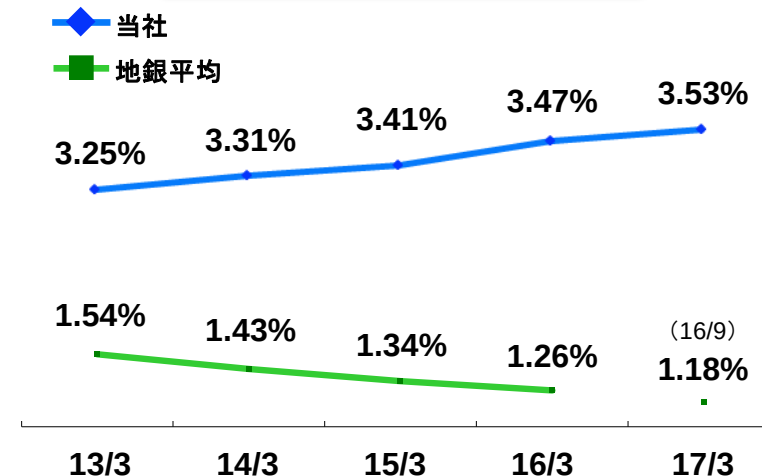


■ 利ざや等の状況 (国内)

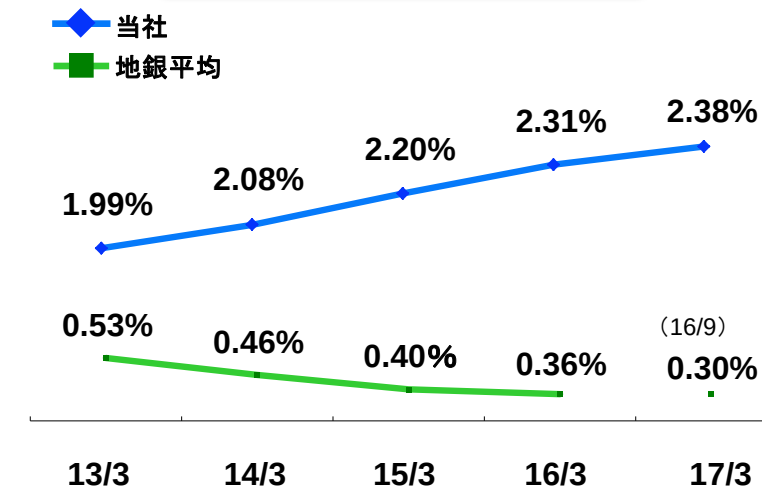
利回り・経費率の状況



預貸金粗利ざや

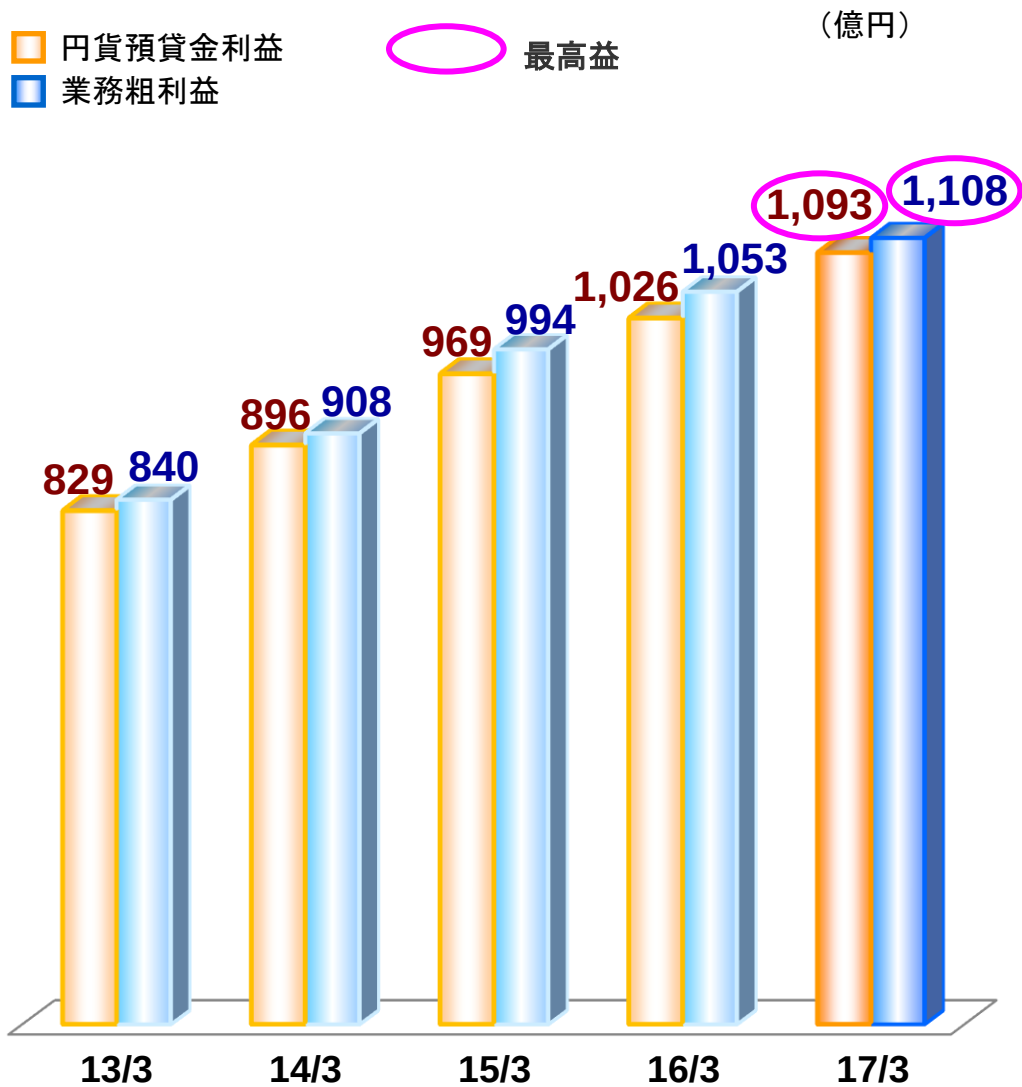


預貸金利ざや

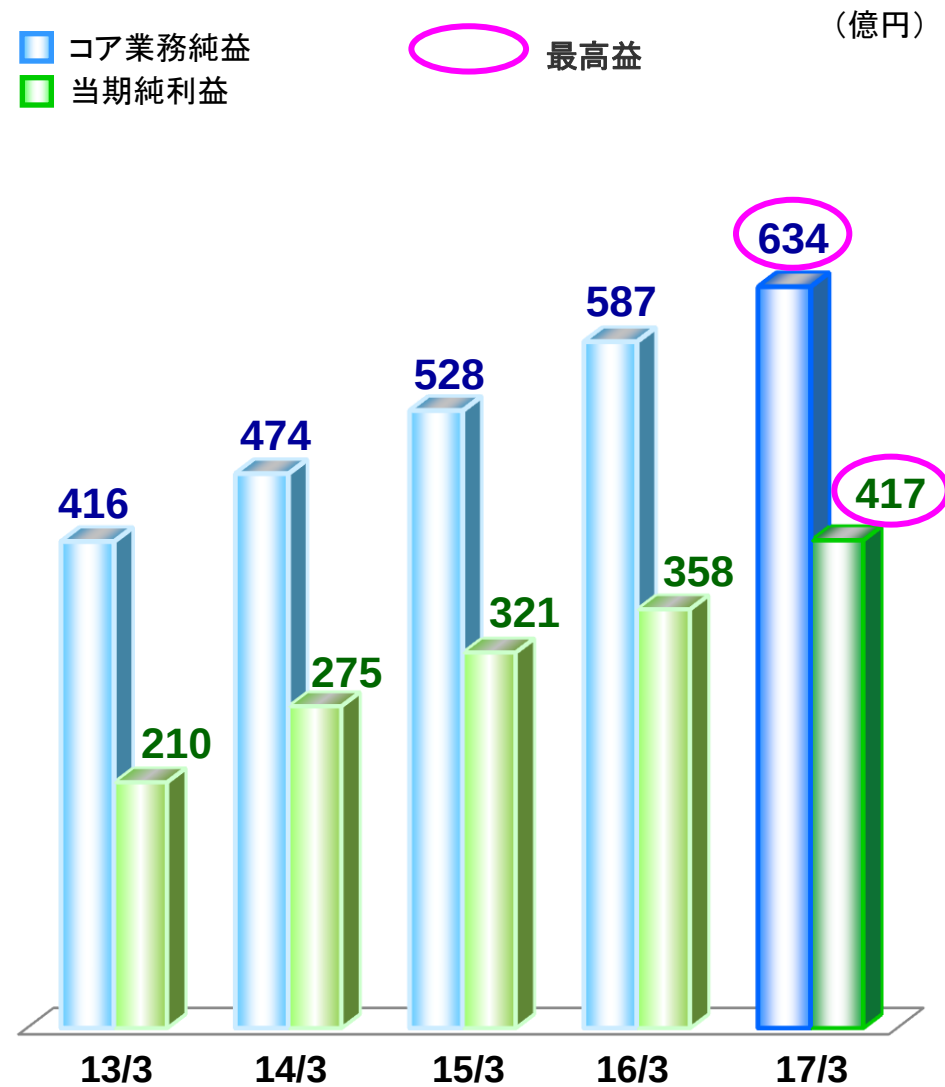


利益の推移

円貨預貸金利益と業務粗利益

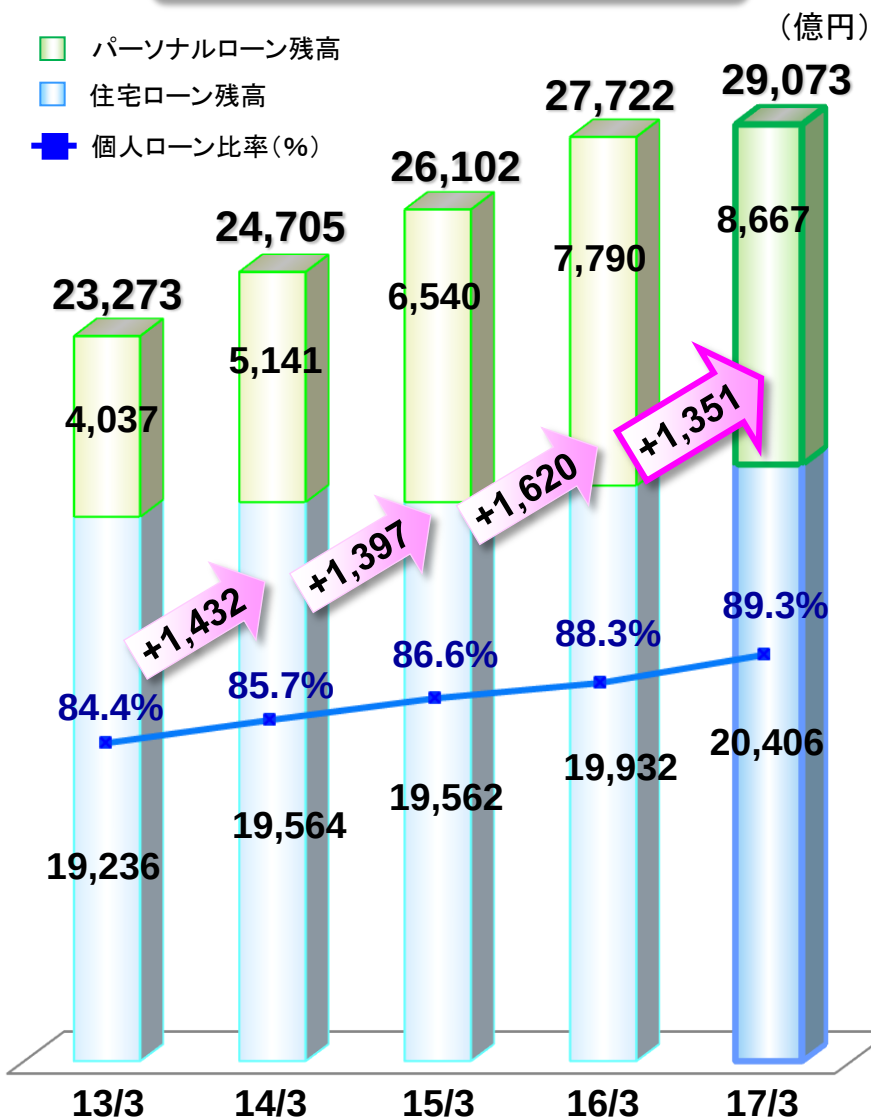


コア業務純益と当期純利益

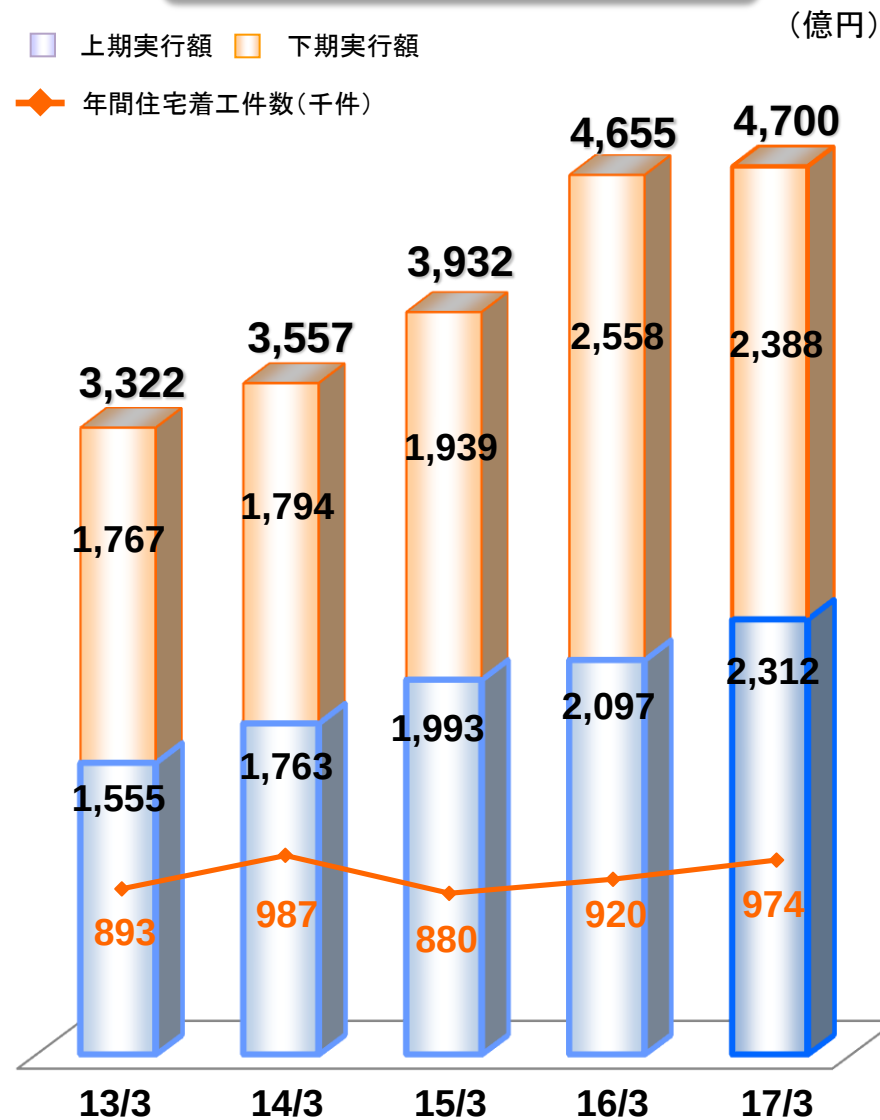


■ 個人ローンの状況 ①

個人ローン残高・個人ローン比率

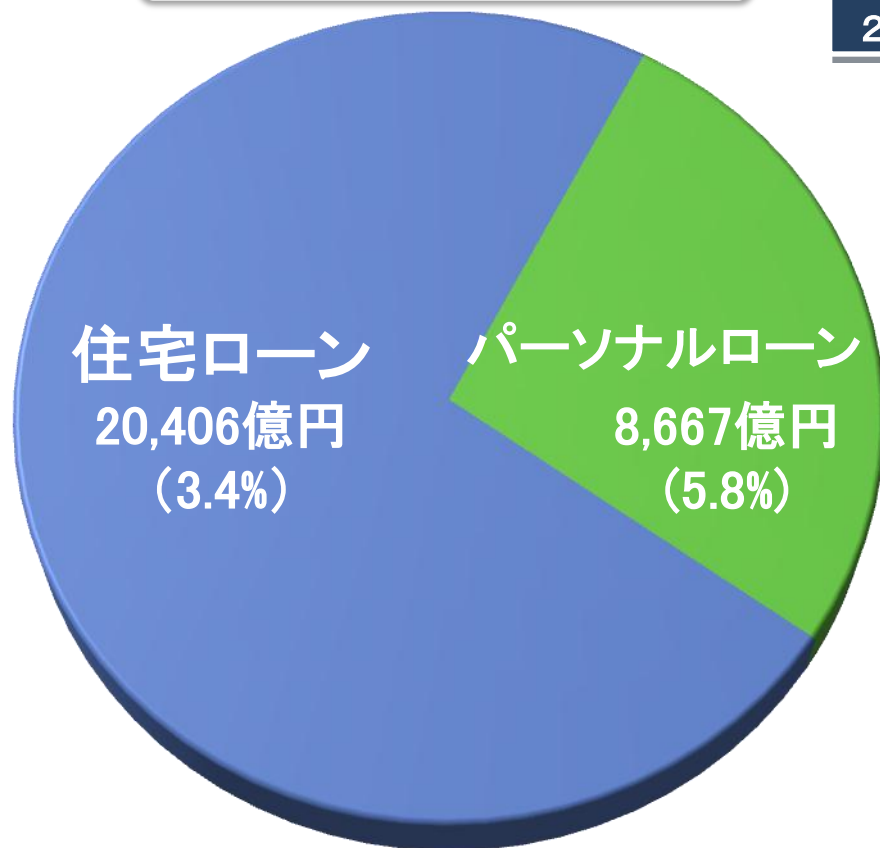


個人ローン実行額



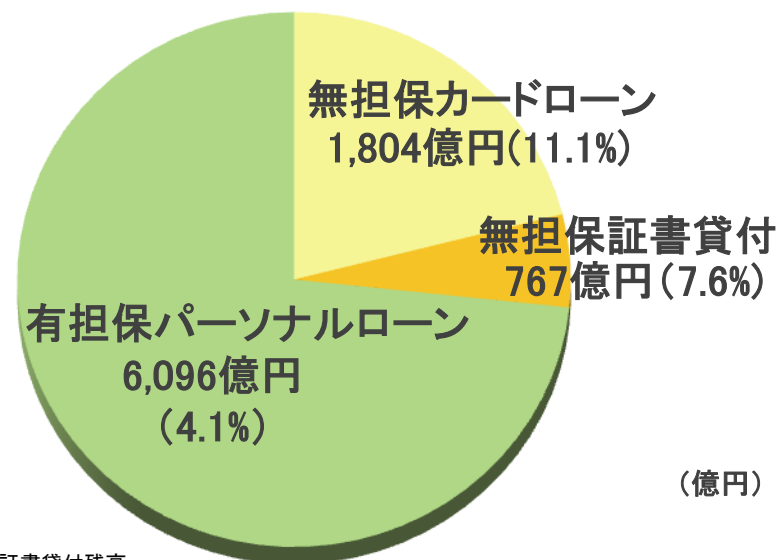
■ 個人ローンの状況 ②

個人ローン残高内訳・平均レート



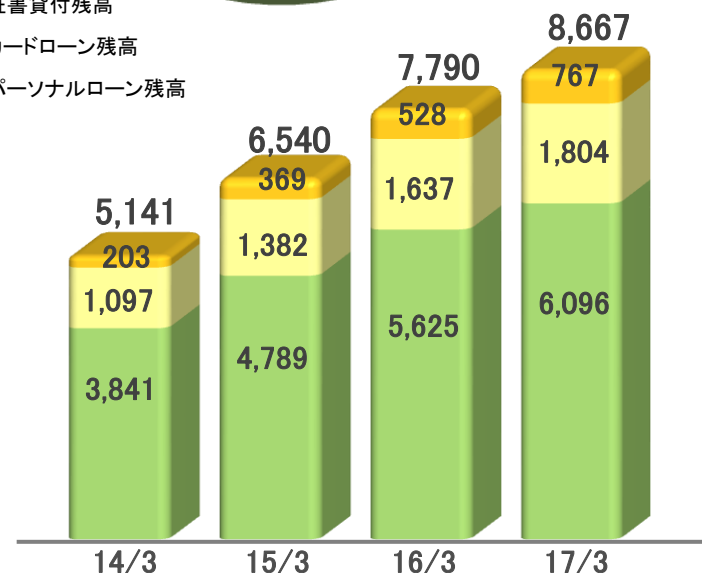
2017年3月末

パーソナルローン残高内訳・平均レート



(億円)

- 無担保保証書貸付残高
- 無担保カードローン残高
- 有担保パーソナルローン残高



個人ローン 29,073 億円 (4.1%)

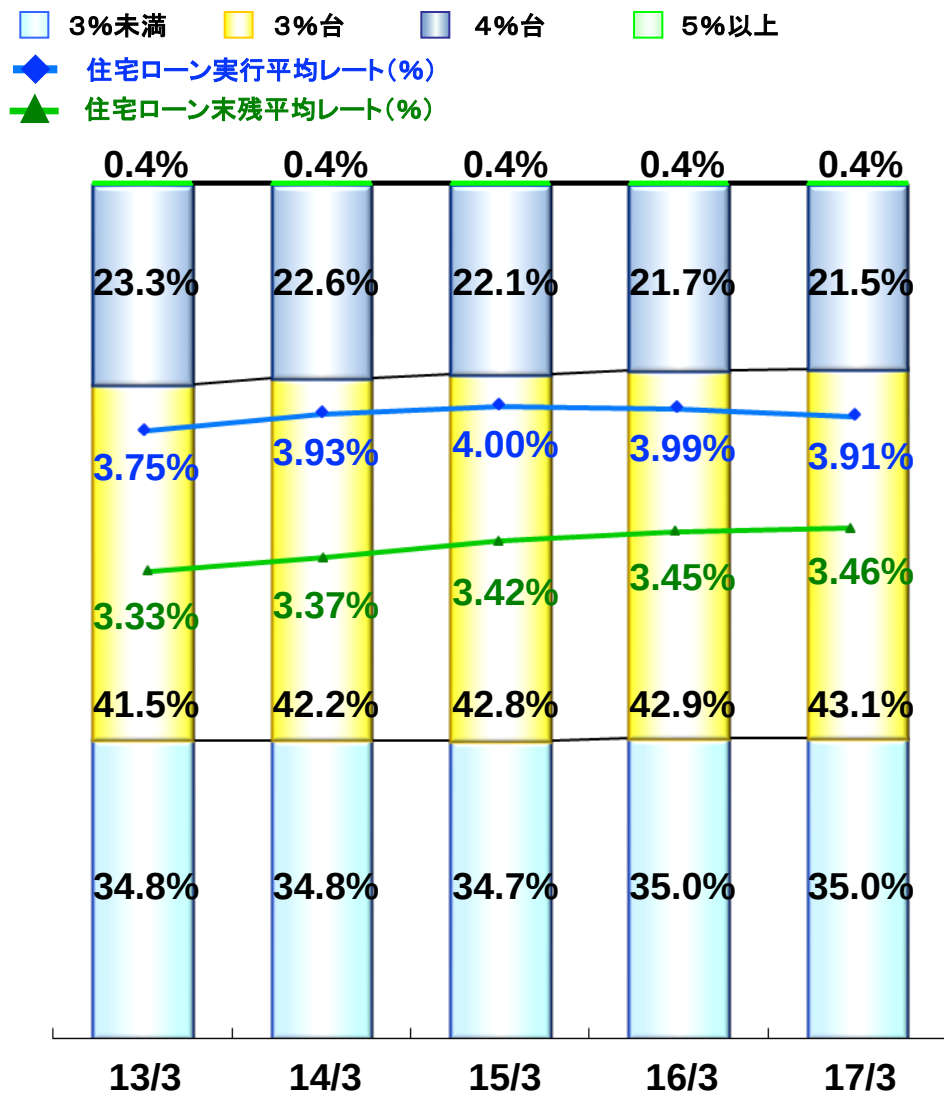
《住宅ローン残高の金利タイプ》

(注) ()内は平均レート

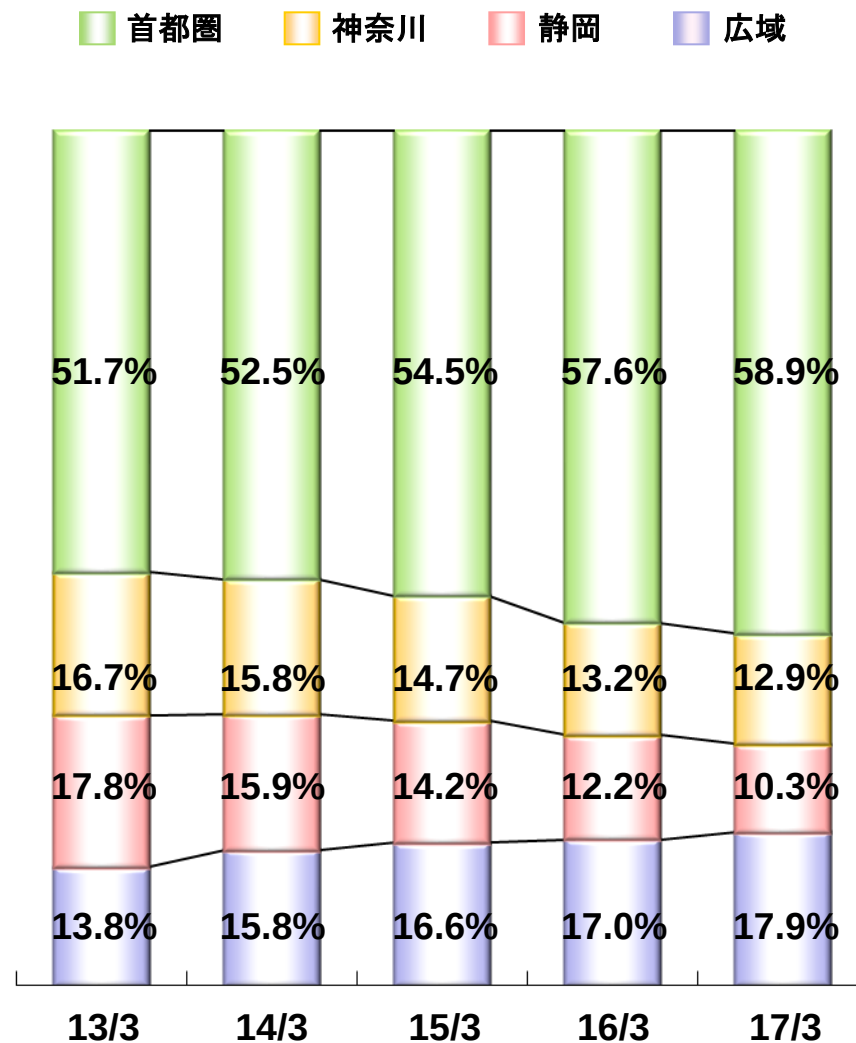
1.1% 固定金利
98.9% 変動金利

■ 住宅ローンの状況

住宅ローン実行レート分布(累計)



住宅ローン地域別残高比率



■ 個人ローンの延滞率・毀損率の推移

住宅ローン

▲ 利回り ● 延滞率 ■ 毀損率



13/3 14/3 15/3 16/3 17/3

※延滞率＝3ヶ月以上延滞債権 ÷ ローン残高

パーソナルローン

▲ 利回り ● 延滞率 ■ 毀損率

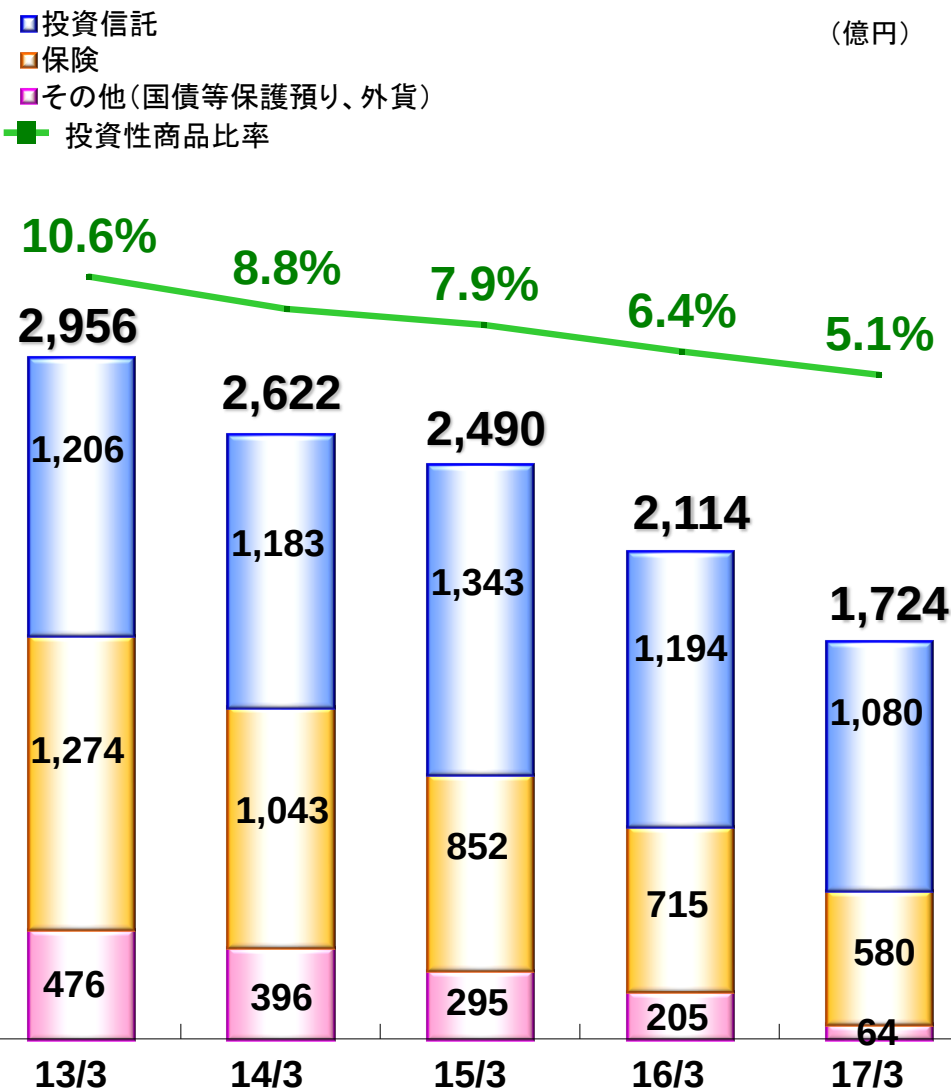


13/3 14/3 15/3 16/3 17/3

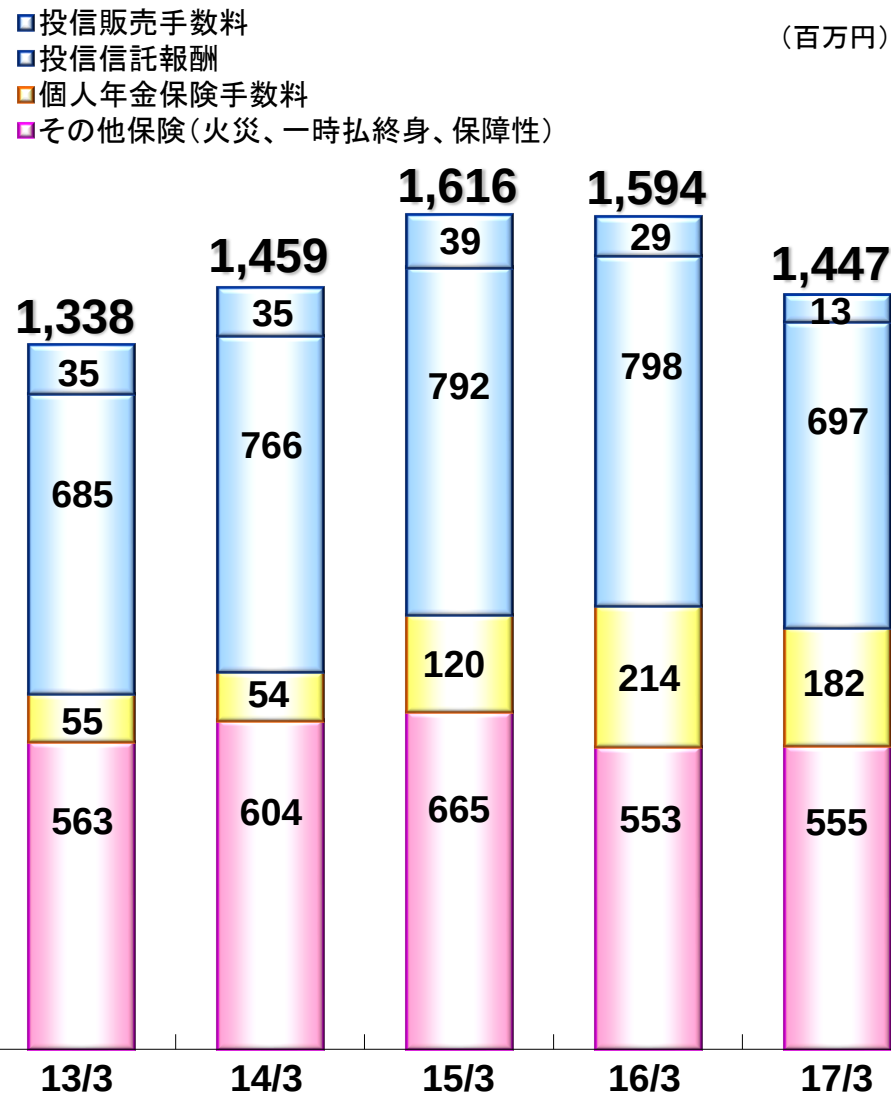
※毀損率＝デフォルト率 × (1－回収率)

■ 投資性商品<残高・手数料>推移(個人)

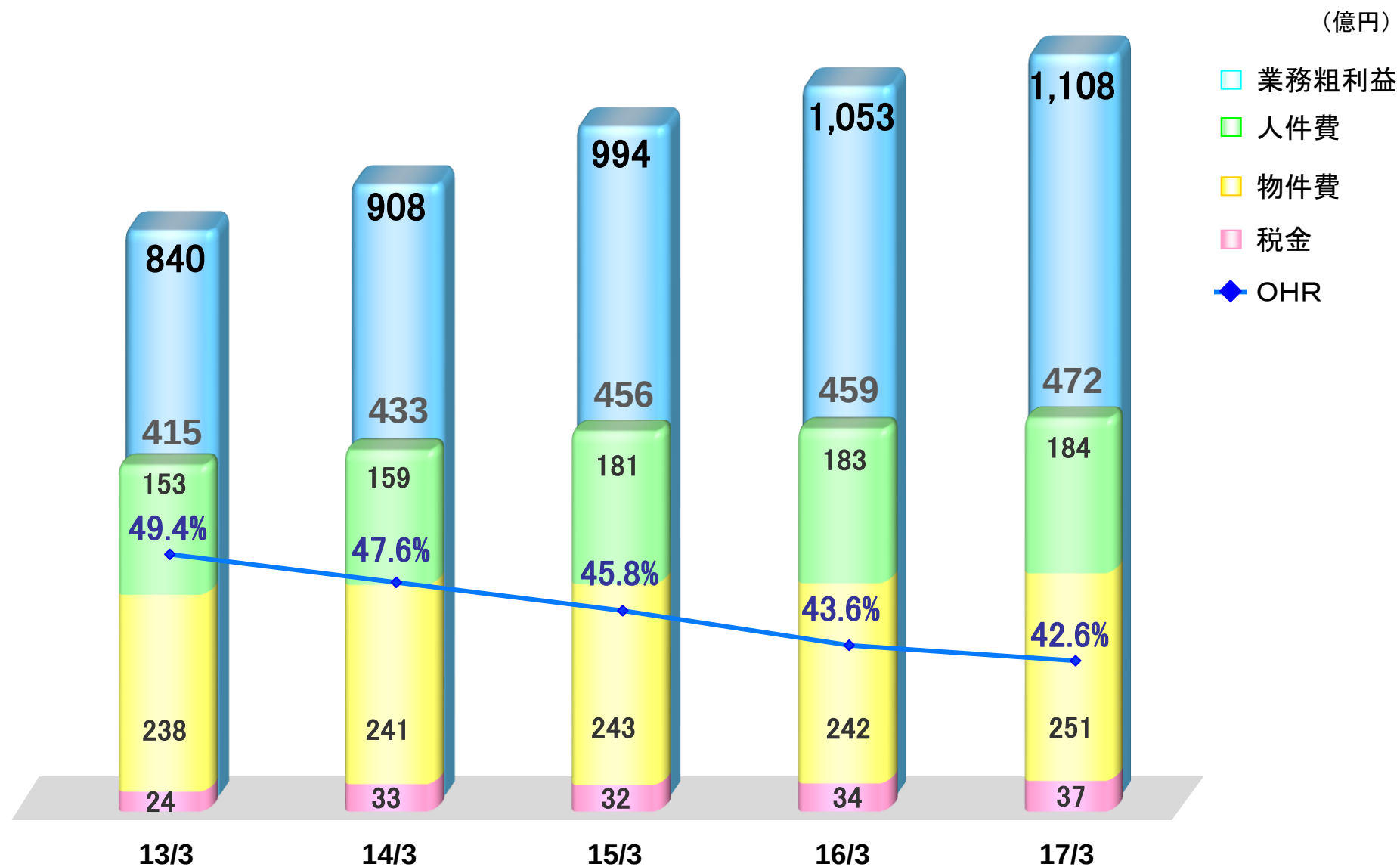
投資性商品残高内訳(個人)



投信・保険手数料収入



■ 経費・OHRの推移



金融再生法開示債権詳細

(億円)

開示区分	17年3月末 与信残高	構成比	法人・個人別 与信残高		構成比	担保・ 保証合計	担保	保証	保全率	引当	引当率	カバー率
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	77	0.23%	個人	71	0.25%	50	37	13	70.38%	21	100%	100%
			法人	6	0.16%	4	2	2	67.35%	2	100%	100%
危険債権	127	0.39%	個人	24	0.08%	14	12	2	60.18%	3	31.42%	72.69%
			法人	103	2.98%	90	32	58	87.51%	4	31.42%	91.43%
要管理債権	85	0.26%	個人	64	0.22%	38	37	1	58.85%	2	9.80%	62.88%
			法人	21	0.60%	9	9	0	43.18%	2	17.27%	52.99%
合 計	289	0.88%	個人	159	0.55%	102	86	16	64.20%	26	46.80%	80.95%
			法人	130	3.74%	103	43	60	79.52%	8	29.82%	85.63%
正常債権	32,455	99.12%	個人	29,130	99.45%							
			法人	3,325	96.26%							
総与信合計	32,744	100%	個人	29,290	100%							
			法人	3,454	100%							

カバー率合計

83.04 %

保全率

: 担保・保証による保全率

引当率

: 無担保部分への引当率

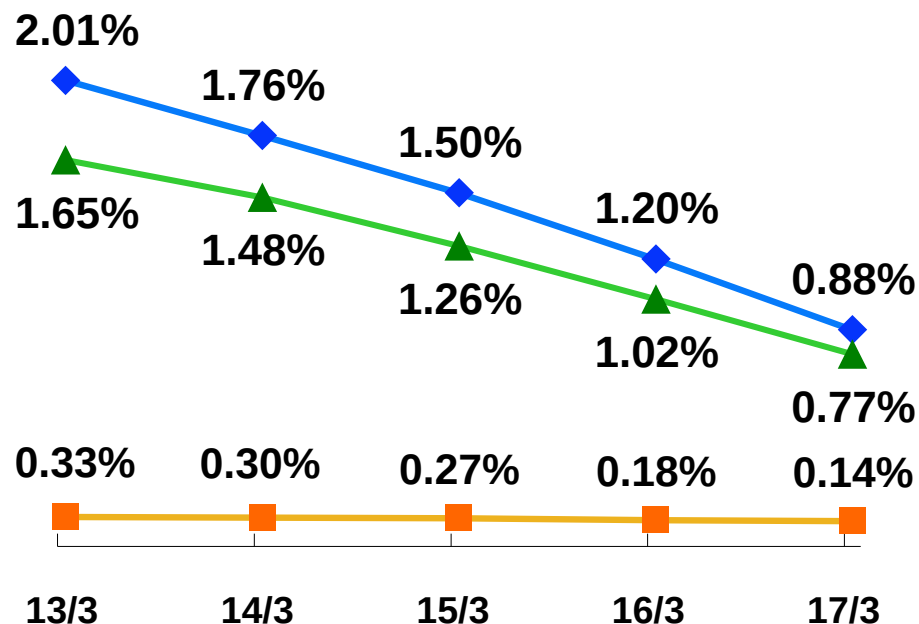
カバー率

: 担保・保証・引当を考慮したカバー率

開示債権比率と実質与信費用の推移

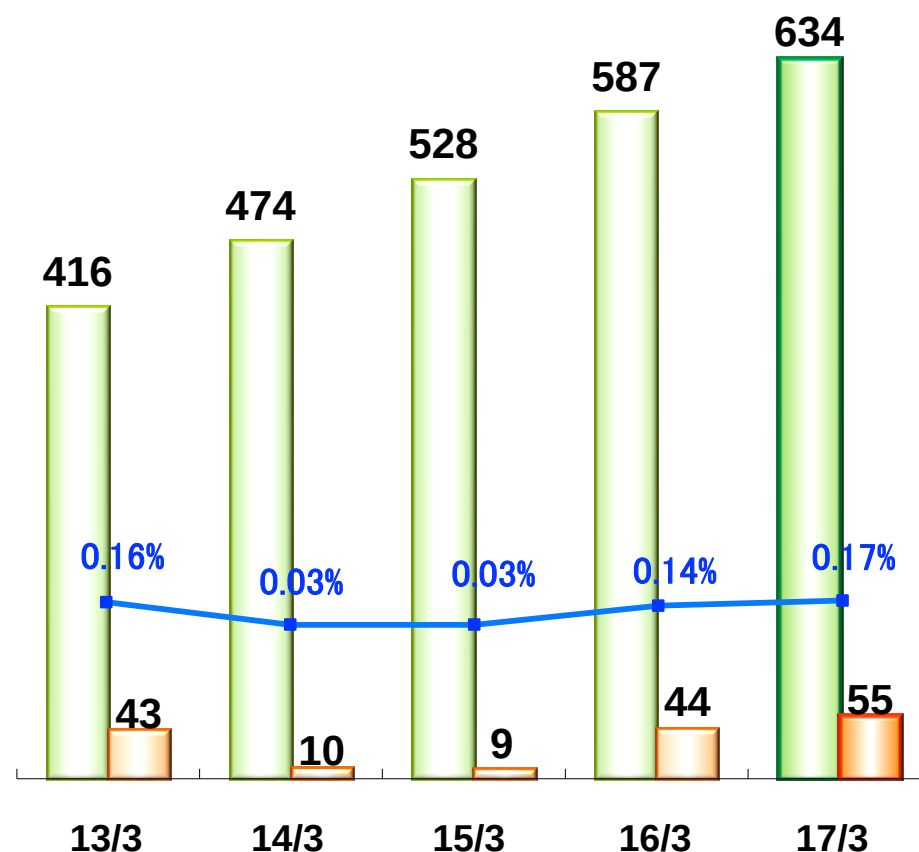
開示債権比率

- ◆ 開示債権比率
- ▲ 開示債権比率(引当金控除後)
- 開示債権比率(担保・保証・引当金控除後)



実質与信費用

- コア業務純益
- 実質与信費用(与信費用－償却債権取立益)
- 実質与信費用比率(実質与信費用／貸出金平残) (億円)

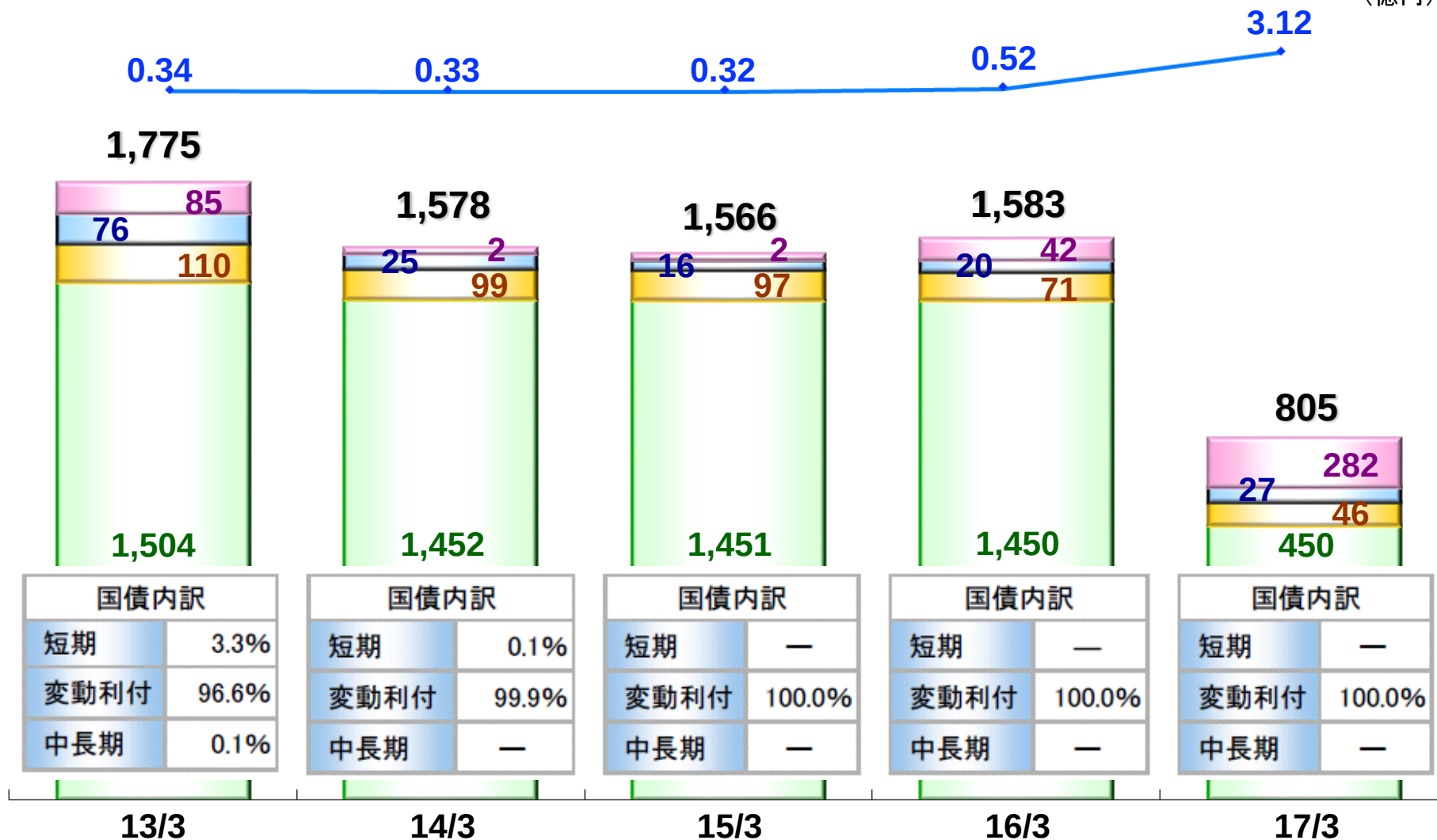


債券ポートフォリオの推移

◆ 平均残存期間(年) ■ 国債 ■ 外国債券 ■ 社債 ■ 地方債

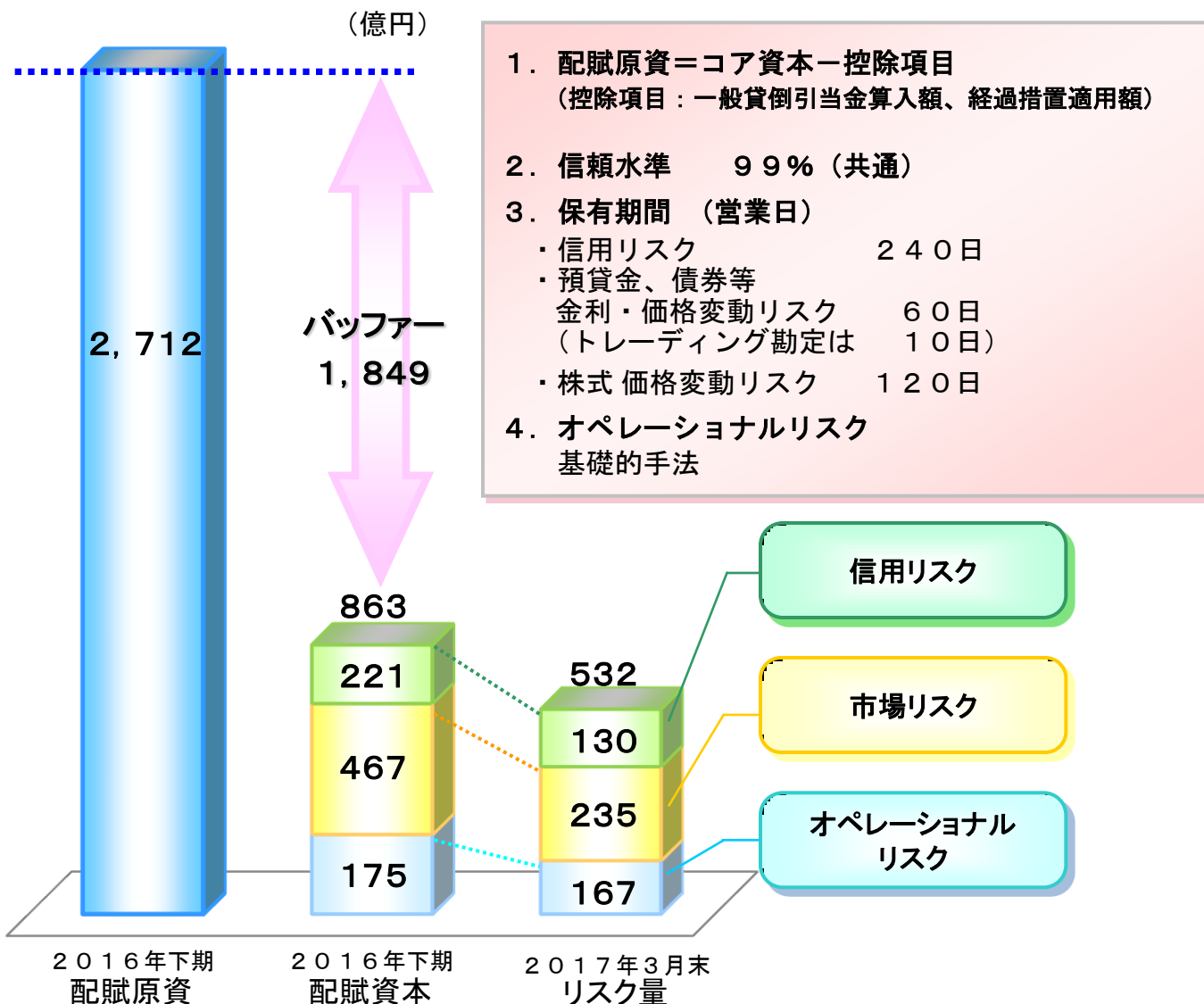
預証率 3.7%

(億円)



■ リスク量の状況

統合リスク管理



アウトライヤー比率

2017年3月末

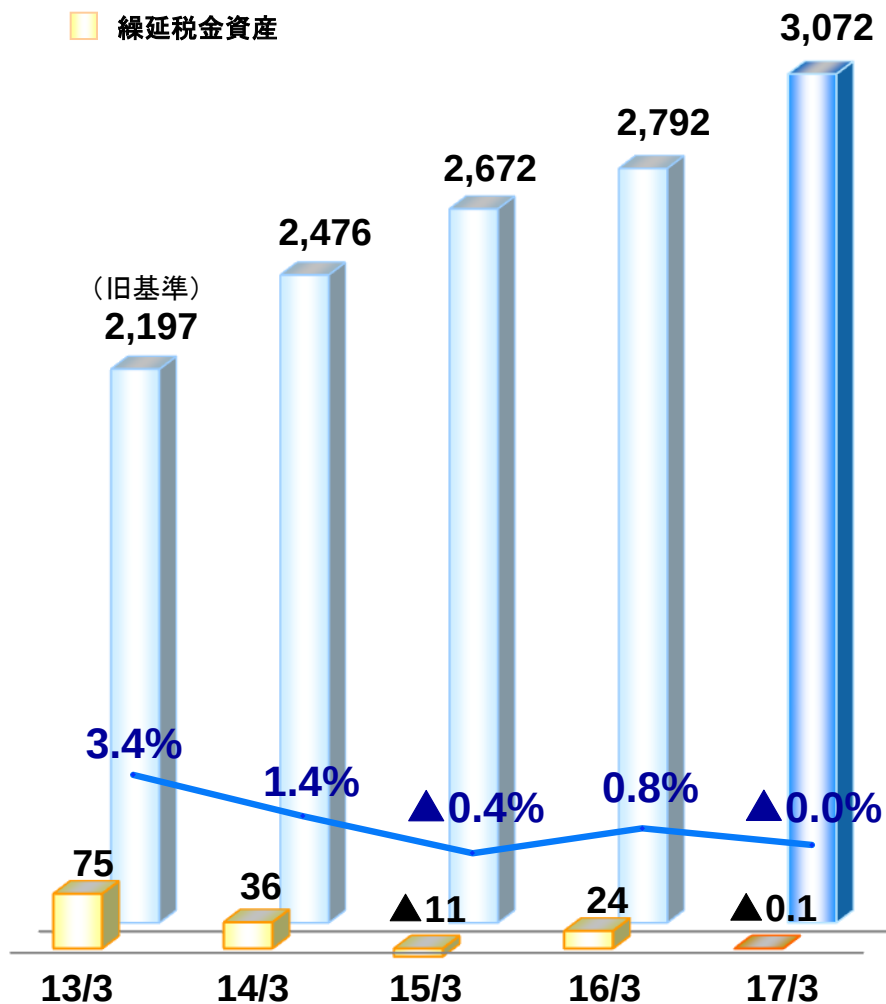
金利ショック 方式	±200bp
金利リスク量	30億円
アウトライヤー 比率	0.9%

自己資本の推移

自己資本・繰延税金資産

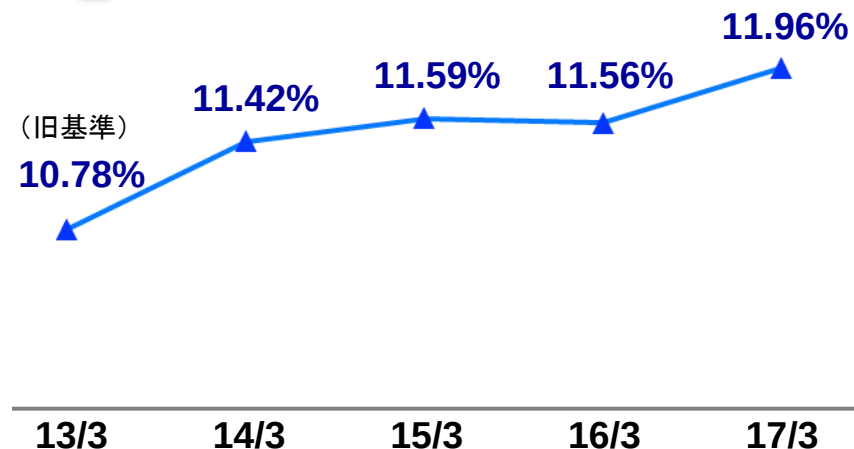
(億円)

- 繰延税金資産/自己資本
- 自己資本
- 繰延税金資産



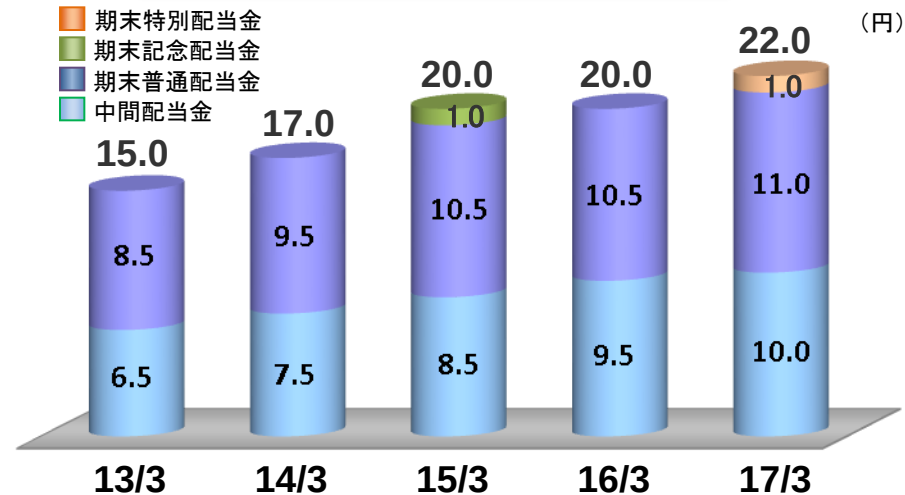
自己資本比率

- 自己資本比率



一株当たり年間配当金

- 期末特別配当金
- 期末記念配当金
- 期末普通配当金
- 中間配当金



■ 2016年度実績及び2017年度通期見通し

(億円)

	2015年度 実績 (A)	2016年度 実績 (B)	実績比 (B-A)	2017年度 見通し
業務粗利益	1,053	1,108	+55	1,140
経費等	459	472	+13	490
業務純益	594	636	+42	650
コア業務純益	587	634	+47	650
経常利益	544	571	+27	600
当期純利益	358	417	+59	420
実質与信費用	44	55	+11	45
ROE(%) (当期純利益ベース)	14.12	15.14	+1.02	13.46
EPS(円)	152.28	180.22	+27.94	181.34
一株当たり配当金(円)	20.0	22.0	+2.0	21.0
普通配当金	20.0	21.0	+1.0	21.0
特別配当金	—	1.0	+1.0	—

■ スルガの考える未来創造型CSR

スルガのCSR活動“未来の苗木プロジェクト”

未来を担う子供たちの健やかな成長を応援する取組みを展開



子供の茶会



沼津港深海水族館石垣館長による
ふじのくに 水の循環ワークショップ



スルガCUP
静岡県チャイルドサッカー
東部大会特別協賛



J3入りを決めた
アスクラロ沼津の挑戦を
子供たちと応援



青島広志氏による
未来の苗木コンサート



スルガ銀行

Thank you.

〈 本件に関する照会先 〉

経営管理部 IR

[TEL] 03-3279-5536

[メールアドレス] ir.koho@surugabank.co.jp

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。